

(臨床研究に関する公開情報)

埼玉病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究で情報を利用することを希望しない場合は、研究対象から除外いたしますので、末尾の【問い合わせ先】へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【研究課題名】小児科診療における血清NT-proBNP測定値の疾患別比較および経時的変化に関する後方視的観察研究

【研究責任者】小児科医師 大西 卓磨

【研究の背景】NT-proBNP（N末端プロ脳性ナトリウム利尿ペプチド）は、心臓への負担やダメージの程度を調べるために、血液検査で測定する指標のひとつです。小児領域では心不全のみならず、川崎病をはじめとするさまざまな疾患でも上昇することがあります。特に川崎病では、他の発熱性疾患との鑑別や病勢評価に有用である可能性が報告されています。

一方で、小児科診療において実際に測定されたNT-proBNP値について、疾患ごとの特徴や、治療に伴う経時的変化を幅広く検討した報告は限られています。そのため、日常診療で得られたデータを用いて、NT-proBNPの臨床的な有用性を明らかにすることが重要と考えられます。

【研究の目的】埼玉病院小児科でNT-proBNPを測定した患者さんを対象に、疾患ごとのNT-proBNP値の特徴を比較し、鑑別診断に役立つかを検討します。また、複数回測定された患者さんでは、その推移を調べることで、治療効果の判定や症状増悪の予測に役立つ可能性を検討します。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2016年1月1日から2026年3月31日までの間に、埼玉病院小児科において診療の一環としてNT-proBNP測定を受けた患者さん

●研究期間：研究実施許可日から2027年3月31日まで

●利用する試料・情報

試料：使用しません

カルテ情報：診断名、診断時年齢、診断日、性別、基礎疾患、既往歴、主訴、症状、バイタルサイン、身体所見、血液検査結果（NT-proBNPを含む）、尿検査結果、画像検査結果、微生物学的検査結果、治療内容、入院日数、転帰（退院、転院、死亡）、後遺症の有無、その他、研究に必要な診療情報

【研究組織】

この研究は、当院のみで実施されます。

【情報の管理】

情報は、当院のみで利用します。

この研究に関わって収集される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

収集した情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の研究に不要な情報を削除し、代わりに研究用の識別符号をつけ、どなたのものか分からないようにします（このことを仮名化といいます）。仮名化した試料・情報と識別符号と被験者の対応表は、研究者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も氏名などの個人情報が明らかにならないようにした上で公表します。

【問い合わせ先】

国立病院機構埼玉病院

小児科 大西卓磨

電話 048-462-1101